

はばたき 6月号 No.2

2022年6月22日
羽水高校図書館
作成者：2年図書委員

分類の話

図書館の本の背には、分類番号が記入されたラベルが貼ってあります。この分類番号は、0～9に分けられ分野によってそれぞれが100に細分されており、本がどんな内容であるかを示しているのので、求める本を探すのに役立ちます。それでは、今号でもわたしたちの【おすすめ本】を紹介します。



『ほぼ命がけ サメ図鑑』 2年 男子 沼口 麻子 著

この本はシャークジャーナリストの沼口麻子さんが書いた本です。みなさん、サメと聞いて「怖い」とか「人食いザメ」というような印象がありませんか？まぼくがこの本を読んでわかったことは、「人食いザメ」はこの世に存在しません。サメにまつわる「誤解」や「偏見」を詳しく語ってくれています。さらに、サメに対する知識や熱い気持ち、沼口さんが身をもって体験した話を紹介してくれます。この本で僕が特に夢中になった所は、沼口さんのビックリするような体験談の所です。実際にサメに会い、解剖し、食べます。サメが好きの方、サメが怖い方でも、本当のサメについて知れるので、ぜひ読んでみてください。



どれを読む？

教室掲示

『余命一年と宣告された僕が、余命半年の君と出会った話』 2年 女子 森田 碧 著

高1の冬、心臓病を患い余命宣告を受けた早坂秋人。絶望している中、病院で入院しているという春奈に出会います。そんな春奈も病気を患っており短い命しかありません。秋人は自分の病気を隠しながら彼女と話すようになります。そして残り少ない時間でやりたい事を実行していきます。秋人と春奈の恋心、そして春奈のことをよく知る三浦さんとの関係性にも注目です。結末にきっと涙が止まりません。



『天気の子』 2年 男子 新海 誠 著

主人公の帆高は寮を出して東京に行きます。東京の夜の町をさまよっている時に大人に罵声を浴びせられたり、アルバイトが見つからなかったり、東京って怖いと感じ始めていた頃に陽菜と出会います。陽菜は雨が降っている空を晴れにすることができず不思議な能力を持つ“晴れ女”。お互いが変わっていくところがとても青春だなと思います。とくに帆高の心の成長ぶりがすごいです！！
もしも、天気が操れたら・・・。



『15歳のテロリスト』 2年 女子 松村 涼哉 著

この本は、松村涼哉先生が少年法をテーマとして書いた作品です。少年法によって守られた加害者と、その加害者によって家族を失った被害者、その人たちと関係のある周囲の人々の色々な心情や状態が面白いです。少年法の厳罰化やネットの使い方など、今の時代の問題について考えさせられます。私はこの本を読んで、自分に何ができることがあったらやりたいと思いました。

